

千葉中央に入って

私は、竹淵ちひろちゃんにさそわれて、5年生の六月末に入部しました。  
初めて行ったのはポートアリーナで、サーブが入ったのがすごくうれしくて中央に入りたいと思いました。

中央に入ってから、ほぼ毎日練習に行き、大好きだったバスケットボールも辞め、親の反対を押し切って入部させてもらいました。

入部してからの一年弱で大きく変わったのは、体重がへった事です。  
それは、ピークで約十一キログラム減りました。  
また、精神面が強くなったり、自分の事は自分でやるようになったりして、たくさんのことが変わりました。

もう一つ変わった所は友達がたくさんふえた事です。  
チームを通じて、一年生から、六年生までの人と仲よくなり、苦しい時も、仲間のはげましのおかげで、乗り越えてきました。

私は入部する前に、水泳を自分からやりたいと言って、一年しか続かなかったのに、中央に入りたと言った時は、親にまたすぐ辞めたくなると言うといって少し反対されていました。  
入部して少しの時はとっても楽しかったけれど、LC杯が近づくにつれて、練習がきつくなってきました。  
そして、夏の全国が決まったころは、つらい練習が毎日続き親の言った通り、何度も辞めようと思いました。  
でも、いっしょにプレーしてきた仲間や、試合を思うと親には一度も言えませんでした。  
今思うと、続けて、良い成績が取れたり、友達がふえたりして、本当によかったです。

最後に、かんとくやコーチの方保護者の方に今まで支えてくださってありがとうございました。  
これから、中学校へ行ったら、中央で学んだ技術や礼儀を元にしてがんばりたいと思います。